

学校名 美里町立美里中学校

所在地 児玉郡美里町駒衣1115-1

電話 0495-76-0379

1 本校の概要

本校は、学級数8(+特支2)、生徒数273の中規模校である。美しい自然と清流に囲まれた万葉情緒あふれる町で地域の方も学校教育に熱心である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書活動の充実
- ・図書室の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週水曜～木曜の朝の10分間を「朝読書」の時間とし、各自読書に勤しむ。始業前の10分を机に向かって本を読む時間に充てることで、生徒は落ち着いて朝の時間を過ごし、集中して授業に臨むことができる。

イ 地域のボランティアによる読み聞かせの実施

平成27年度から朝読書の時間に読み聞かせを実施している。これまでは本校職員が行っていたが、昨年度より地域のボランティアの方を招いて、読み聞かせを行った。

学期に1回、ボランティアの方が各クラスに赴き、絵本の読み聞かせをする。選書はお任せしている。生徒は普段手に取ることのないジャンルの本に触れられ、地域の方との交流を深める良いきっかけとなった。

ウ 学級文庫の充実

生徒が本を身近に感じ、手に取りやすいよう、年度当初に各担任が図書を購入し、学級文庫を整える。きれいで話題の本が読める環境にしている。

エ 図書委員会の活性化

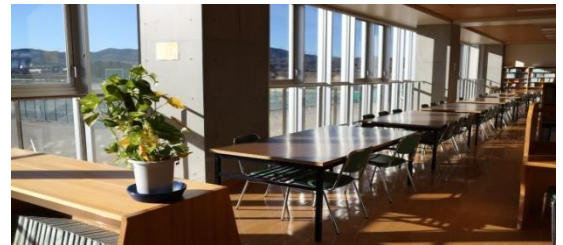
今年度は5月初旬に図書委員会による朝会を行った。内容は、新入生向けに学校図書室の利用の仕方、おすすめの本の紹介などである。また、図書委員手作りのポップや給食時の放送を利用して課題図書や新刊図書を紹介した。



オ 図書室の環境・整備の充実

本校の図書室は全面ガラス張りの、広く快適な教室である。2階南側に位置し、太陽光が十分入り非常に明るい。また、貸し出しはバーコードで管理されて機能的である。新刊図書は入口近くに配架し、生徒が手に取りやすいようにしている。

昨年度より地域の方がボランティアとして図書室に在室している。昼休みと放課後の短い開架だが、時間いっぱい利用することができ、便利になった。読書に親しむ生徒も多く、朝読書の時間だけではなく、休み時間や給食の前後も本を手にする姿が見られる。本を借りるために図書室を利用する他、禁帯出の学習マンガを読むために毎昼休み、楽しみに図書室を訪れる生徒も多い。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

読書に親しむ生徒も多く、朝読書の時間だけではなく、休み時間や給食の前後も本を手にする姿が見られる。本を借りるために図書室を利用する他、禁帯出の学習マンガを読破するために毎日、図書室を訪れる生徒も増えている。

(2) 課題

学年	1年	2年	3年
在籍人数	71	103	99
貸出冊数	151	411	96
(昨年度)	333	273	184

※H30年4月～12月末日まで

昨年度は全学年の貸出冊数が増えた。今年度は1、3年は減ったが、2年生の利用は1.5倍ほどに増えている。ただ全体的に利用者が増えたのではなく、利用者が固定されその生徒が定期的に借りているという現状がある。また、貸出のない学習マンガを休み時間に読む生徒も多い。

多くの生徒が興味を持って図書室に足を運べたり、気軽に授業で利用できる工夫が必要である。